幅広プリンタ用カッタスタッカ(CTS110w)取扱説明書

1. はじめに

このたびは、当社スキャントロニクス MT110w/MR110w、SG112T/SG112R 用オプション幅広プリンタ用カッタスタッカ CTS110w(以降、「本装置」と呼びます)をお買い求めいただきましてありがとうございました。 ご使用になる前に本書をよくお読みいただき、本装置を正しくお使いください。

- 1 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止いたします。
- 2 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。
- 3 本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一御不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことが ありましたら、購入されました販売店またはディーラーへ、ご連絡ください。

この装置は、クラスB 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波障害を引き起こすことがあります。 この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求される場合があります。

2. 安全上のご注意

絵表示について

この仕様書では、スタッカを安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への被害や財産への被害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。 その表示と意味はつぎのようになっています。 内容をよく理解して、本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を 負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が 想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

表示の例



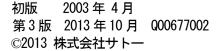
△記号は「気をつけるべきこと」を意味しています。 図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意) が描かれています。



○ 記号は「してはいけないこと」を意味しています。 図の中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止) が描かれています。



●記号は「しなければならないこと」を意味しています。 図の中に具体的な内容指示(左図の場合は差し込みプラグを コンセントから抜いてください。)が描かれています。







警告

不安定な場所に置かない



・ぐらついた台の上や傾いた所、振動のある場所など不安定な場所に置かないでください。 落ちたり、倒れたりして、ケガの原因になります。

水などの入った容器を置かない



・スタッカの周辺に花ビン、コップなど水や薬品の入った容器や小さな金属物を置かないでください。万一、こぼしたり、中に入った場合は、速やかに電源スイッチを切り、電源コードの差し込みプラグをコンセントから抜いて、販売店、ディーラーまたはサポートセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

内部に異物を入れない



・スタッカの開口部(ケーブルの出口など)から金属物や燃えやすいものを差し込んだり、落としたりしないでください。万一、内部に異物が入った場合は、速やかに電源スイッチを切り、電源コードの差し込みプラグをコンセントから抜いて、販売店、ディーラーまたはサポートセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因になります。

A

指定以外の電圧は使用しない



・指定された電源電圧 (AC100V) 以外は、使用 しないでください。火災・感電の原因になり ます。

4

必ずアース線を接続して

・必ずスタッカのアース線をアースへ接続して ください。アース線を接続しないと感電の原 因になります。

異常な状態で使用しない



・万一、スタッカから煙がでている、変な臭いがするなどの異常が発生したまま使用すると、火災・感電の原因になります。すぐに電源スイッチを切り、電源コードの差し込みプラグをコンセントから抜いて、販売店、ディーラーまたはサポートセンターに修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですので絶対におやめください。

電源コードの取り扱いについて



・電源コードを傷つけたり、破損、加工したりしないでください。また、重いものを乗せたり、加熱したり、引っ張ったりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



・電源コードが傷んだら(芯線の露出、断線 など)販売店、ディーラーまたはサービス センターにご連絡ください。そのまま使用 すると火災・感電の原因になります。



・電源コードを加工したり、無理に曲げたり、 ねじったり、引っ張ったりしないでくださ い。そのまま使用すると火災・感電の原因 になります。

落としたり、破損したときは

・スタッカを落としたり、破損した場合は、 速やかに電源スイッチを切り、電源コード の差し込みプラグをコンセントから抜い て、販売店、ディーラーまたはサポートセ ンターにご連絡ください。そのまま使用す ると火災・感電の原因になります。



分解しないでください



・スタッカの分解や改造をしないでください。 火災・感電の原因となります。内部の点検・ 調整・修理は、販売店、ディーラーまたは サポートセンターにご依頼ください。





注意

電源



・濡れた手で電源スイッチの操作やヒューズ の交換、電源コードの抜き差しをしないでく ださい。感電する恐れがあります。

W

湿度が高い場所に置かない ・スタッカを湿度の高い場所、結露する場所に

・スタッカを湿度の高い場所、結路する場所に 置かないでください。結露した場合は、速や かに電源スイッチを切り、乾くまで使用しな いでください。結露したまま使用すると、感 電の原因となります。

電源コード



・電源コードに熱器具を近付けないでください。熱器具を近付けた場合、電源コードの被 覆が溶けて、火災・感電の原因になります。



・電源コードをコンセントから抜くときは、 必ず、プラグを持って抜いてください。電源 コードを持って抜いた場合、芯線の露出や断 線し、火災・感電の原因になることがあ ります。

キャスターのロック



・スタッカのキャスターは必ずロックをして運 用してください。ロックをしないと落下する 恐れがあります。

ヒューズの交換



・ヒューズを交換するときは、必ず、電源 コードをコンセントから抜いてください。

持ち運び



・移動されるときは、必ず電源コードの差し込みプラグをコンセントから抜き、外部との接続線を外したことを確認の上、おこなってください。外さないまま移動すると、コード、接続線が傷つき火災・感電の原因になります。



・用紙をカートリッジに入れたまま、スタッカを持ち運ばないでください。



・スタッカを床や台の上などに置く場合、ス タッカの足に指や手を挟まないように注意し てください。

カバーの開閉



カートリッジの開閉には、指を挟まないように注意しておこなってください。また、カバーが滑り落ちないようにしっかりと持っておこなってください。

長期間ご使用にならないとき



・スタッカを長期間ご使用にならないときは、 安全のため電源コードの抜き差しプラグを コンセントから抜いてください。

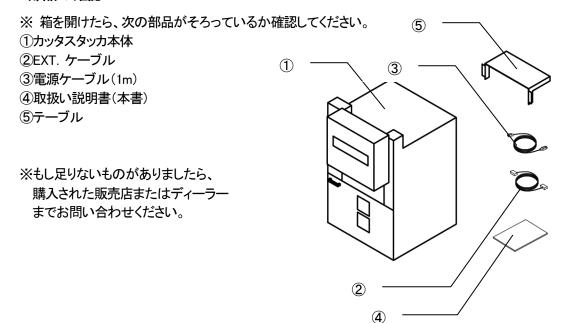
お手入れ・清掃のとき



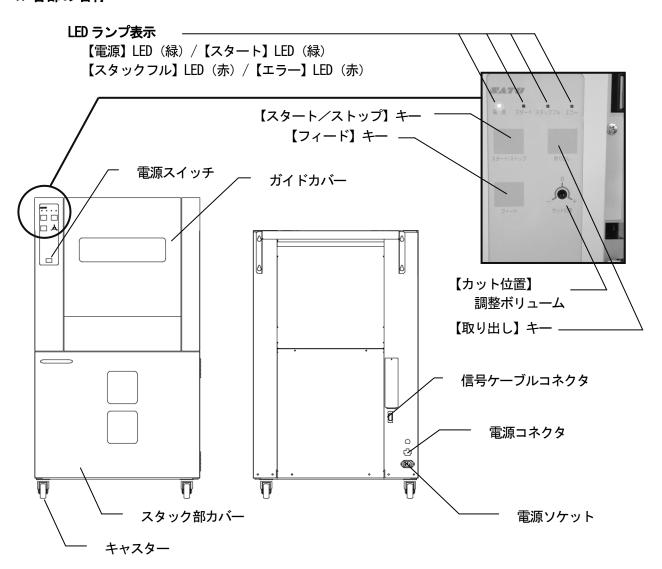
・スタッカのお手入れや清掃をおこなうときは、安全のため電源コードの抜き差しプラグをコンセントから抜いてからおこなってください。



3. 部品の確認



4. 各部の名称





5. 設置方法

スタッカを使用するための準備をおこないます。 (テーブルの取り付け・ケーブルの接続)

※ 説明に使用する写真のプリンタは MR110w です。

①テーブルを取り付けます。

ネジをゆるめ、テーブルを本体に取り付けます。

ネジは左右2本、計4本です。

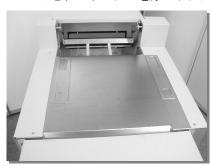






②MT110w/MR110w、SG112T/SG112R をスタッカに載せます。

プリンタの足をスタッカの穴に合わせます。 このとき、プリンタの電源スイッチはON【 | 】状態にします。





③電源コードおよび信号ケーブル(EXT ケーブル)を接続します。

電源ケーブル: 【プリンタ】-【スタッカ】間は同梱されている電源コード(1m)を使用します。

【スタッカ】-【コンセント】間はプリンタに同梱されている電源コード(3m)を使用します。

信号ケーブル: 同梱されている信号ケーブルを使用します。







※スタッカ(本体)からの電源コード接続は、次ページ手順に従って正しくおこなってください。

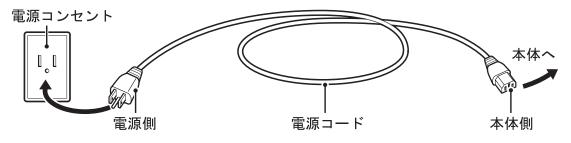




必ずアース線を接続して

漏電や静電気衝撃の危険性がありますので、本機の電源コードアースは、 ご使用の商用電源のアース(第三種接地)に必ず接続してください。

添付の電源コードを本体側、電源コンセント側の順に差し込みます。

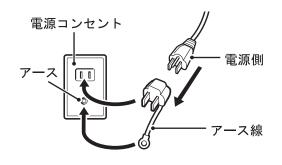


電源コンセントが2極タイプのときは、添付の3極-2極アダプタを使い電源コンセントに差し込んでください。



警告

必ずアース線をアースに接続してください。 アース線を接続しないと感電の原因となります。



④MT110w/MR110wの設定をディップスイッチによりおこないます。

ディップスイッチ 2 変更しません。 ディップスイッチ 3 1、3 を ON その他はすべて OFF

※SG112T/SG112R の設定は、購入されました販売店・ディーラーまでお問い合わせください。



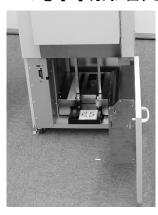
6. 用紙のセット~発行動作

①スタック部カバーを開け、用紙ガイドを合わせます。

ノブを回し用紙長さにガイドを合わせます。

ノブを【+】方向に回すと、ガイドは奥側(長く)に移動します。

ノブを【一】方向に回すと、手前側(短く)に移動します。







②スタック部カバーを閉じて、スタッカの電源を ON【 | 】にします。

スタッカの電源を ON にすると、プリンタの電源も ON となります。



③用紙をプリンタにセットします。

用紙が詰まる原因となりますので、ファンフォールド紙を使用する際はプリンタに対し用紙が真っ 直ぐになるようにしてください。

プリンタの用紙セット方法はプリンタの取扱説明書をご参照ください。





④アームを押し、ロックさせます。



用紙をセットする際はアームがロックされた状態でおこないます。(次手順へ)

⑤スタッカの【スタート/ストップ】キーを押します。

スタッカのエレベータ上昇後、印字データを受信していると動作が開始します。 発行動作が始まり、下写真の位置まで用紙が排出されたら、再度【スタート/ストップ】キーを押し、 動作を一時停止させます。





⑥用紙ガイド(幅)を合わせます。 ガイドを用紙幅に合わせ、固定します。



⑦用紙先端を挿入口に差し入れます。

用紙を差し込むと、用紙は自動で搬送されセットされます。





⑧ガイドカバーを閉じた後、【スタート/ストップ】キーを押します。

【スタート/ストップ】キーを押すことで、発行動作を開始します。

※【スタート/ストップ】LED ランプ (緑) 消灯時、【フィード】キーを押すと、スタッカのみ動作し 1 枚分のカット動作をおこないます。スタッカのみ動作させたい場合に使用できます。



※ 再発行時(少量発行)にプリンタでカット発行(単枚発行)をおこなう場合、SG112T/SG112Rに 装備された「簡易トレイ」を使用できますが、必ずアームカバーを開いた状態でご使用ください。 また、MT110w/MR110w をご使用の場合、購入された販売店またはディーラーにお問合せください。

7. 発行途中からの操作 発行途中での停止・用紙の取り出し方法

①発行動作を一時停止させる場合

【スタート/ストップ】キーを押すことで、一時発行動作が停止します。 発行動作を再開させる場合、再度【スタート/ストップ】キーを押します。



②発行動作を一時停止させ、スタックされた用紙をとる場合

【取り出し】キーを押すことで発行動作が停止し、用紙を取ることができます。 用紙の取り出しは、【スタックフル】の LED ランプ(赤) が点滅になると用紙取り出し可能となります。 用紙取り出し後、【スタート/ストップ】キーを押すことで、発行動作が再開します。



8. **スタックフルになったら** スタックフルの際の操作方法

【取り出し】キーを押すことで用紙を取ることができます。 用紙取り出し後、【スタート/ストップ】キーを押すことで、発行動作が再開します。



9. 用紙が詰まった場合の処置

用紙が詰まると、【エラー】のLED ランプ(赤)が点灯、ブザーが鳴り発行動作が停止します。 このときは搬送部・スタック部カバーの両方を開け、用紙を取り除いてください。 用紙除去後、両方を閉じることでエラーが解除されます。(【スタックフル】LED ランプ点滅状態) 用紙セットは再度 6 - ④からおこなってください。





注意

- カッタ部には手を入れないでください。
- ・清掃は、電源コードをコンセントから抜いておこなってください。



10. メンテナンス

日頃のメンテナンスについて

本装置は精密な機械です。

こまめにお手入れをおこなって、末永くお使いくださいますようお願いいたします。

搬送ローラ部の清掃方法

プリンタに添付されていますクリーニングセットや柔らかい布を使い搬送ローラ部の清掃をおこなってください。お手入れは、1 日 1 回おこなってください。ただし、これはあくまでも目安ですので、お使いになる頻度や機械の調子に合わせて適度に加減しておこなってください。



注意 注意

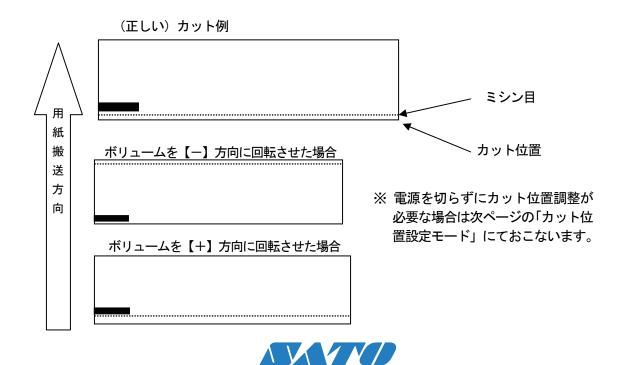
・清掃は、電源コードをコンセントから抜いておこなってください。

11. カット位置調整

操作パネルにあるボリュームをプリンタに添付されているボリューム調整用ドライバーを用いて調整することで、カット位置調整をおこなうことができます。ただし、電源投入直後に調整値読み込みをおこないますので、ボリューム調整後は必ず『電源再投入』を実施してください。

調整範囲(幅)は、約2mmです。

<u>カット位置は必ず用紙のミシン目が用紙搬送方向の後方側に残るようにし、できる限りミシン目に近</u>づけた位置に設定してください(工場設定位置はミシン目後方 0.5mm です)。



『カット位置設定モード』

本モードは電源を切らずにカット位置調整をおこなうモードです。調整手順を下記します。

- ①【取り出し】キーを押してエレベータを降下させ、用紙が取り出せる位置にします。
- ②その位置で、【フィード】キーと【取り出し】キーを同時に押すことで本モードに入ります。 ※ピッという音と共に、『カット位置調整モード』に入ったことを知らせます。
- ③ここで、操作パネルにあるボリュームを回して調整します。 ※すでに、スタック動作中などでボリュームを回している場合はその値も反映されます。
- ④【スタート/ストップ】キーを押して、エレベータが上昇、発行動作を開始します。 ※このとき、【スタート/ストップ】LED ランプ(緑)が点滅します(通常発行時は点灯)。 ※カット位置の調整ボリューム値読み込みは、エレベータの上昇動作直前におこなわれます。
- ⑤【取り出し】キーを押してエレベータを降下させ、用紙を取り出してカット位置を確認します。
- ⑥カット位置調整がまだ必要な場合は、②~⑤を繰り返しおこないます。 また、カット位置調整を終了する場合は、【フィード】キーを押して本モードより出ます。 ※ピッという音と共に、『カット位置調整モード』から出たことを知らせます。

12. LEDランプ表示状況

LED ランプ点灯と共にブザーが鳴ると、本装置はエラー状態となっています。 そのときの対処方法を説明します。

また、本装置を操作してうまくいかなかったときはこの章をお読みください。

LED ランプ点灯状況	本装置の状況	対処方法
電源 :消灯	電源が入っていません。	電源コードの接続を確認してください。
スタート : 消灯		電源コードを取り替えてみてください。
スタックフル: 消灯		
エラー : 消灯		
電源 : 点灯	スタック部カバー開閉可能状態	スタック部カバーを開けることができます。
スタート : 消灯	です。	
スタックフル : 点滅		
エラー : 消灯		
	①紙が詰まっていませんか?	①搬送部・スタック部カバーを開け、詰まった
電源 : 点灯	②スタック部カバーまたは搬送	用紙を取り除いてください。
スタート : 消灯	部が開いていませんか?	②スタック部カバー・搬送部を閉じてくださ
スタックフル : 消灯	③用紙セット状態で搬送部を開	ر، د
エラー : 点灯	けませんでしたか?	③搬送部・スタック部カバーを開け、用紙を取
		り除いてください。
電源 : 点灯	スタックフルです。	【取り出し】キーを押し、用紙をとってくださ
スタート : 消灯		ر١ _°
スタックフル : 点灯		
エラー : 消灯		
電源 : 点灯	マシーンエラーです。	スタッカの電源をいったん OFF にし、再度電源
スタート : 点灯	スタック部エレベータが可動限	をONにします。
スタックフル : 点灯	界域まで達してしまうと、すべて	それでもエラーが発生する場合はサポートセン
エラー : 点灯	の動作を停止させます。	ターへ連絡してください。
電源 : 点灯	スタックエラーです。	【取り出し】キーを押し、スタック用紙を確認
スタート : 消灯	スタック用紙の状態に異常があ	してください。
スタックフル: 点灯	りませんか?	
エラー : 点灯	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	



13. 基本仕様

モデル名	CTS110w		
スタック方式	可動テーブル(エレベータ)式		
スタック順	昇順		
	用紙ピッチ 70 以上 125 以下の場合	用紙ピッチ 125 を超え 300 以下の場合	
スタック量	最大の積み高さ:215mm ※ t0.2mmの用紙で、約1,100枚 ※ t0.120mm用紙で、約1,700枚 標準の積み高さ:185mm ※ t0.120mm用紙で、約1,500枚 半分の積み高さ:120mm ※ t0.120mm用紙で、約1,000枚 (積み高さの設定はDIP-SW 切替)	積み高さ :120mm ※ t0.2mm の用紙で、約 600 枚	
用紙搬送速度	180mm/s		
用紙種類	MT110w/MR110w、SG112T/SG112Rの用紙仕様に準拠の用紙 (紙厚:0.08mm~0.21mm)		
用 紙 サ イ ズ	幅 128~297mm (台紙含み 131~300mm) ピッチ 67~297mm (台紙含み 70~300mm)		
用紙形態	ファンフォールド紙		
操作部(パネル)	キー:【スタート/ストップ】【フィード】【取り出し】 LED:【電源】【スタート/ストップ】【スタックフル】【エラー】 電源スイッチ カット位置調整ボリューム(ユーザ調整用)		
自己診断機能	用紙差込検出、ペーパーエンド検出、カッターカバーオープン検出、 スタック部カバーオープン検出、用紙ピッチ検出(カートリッジ部)、		
センサ種	アイマークセンサ ギャップセンサ		
温度/湿度環境	使用環境 5~40°C/30~80%(ただし、結露無きこと) 保存環境 -5~60°C/30~90%(ただし、結露無きこと)		
規格	VCCI (クラス B) 静電気耐圧(レベル 3)		
電源	AC100V±10%		
消費電力	ピーク時 118VA 63W (待機時 33VA 16W)		
筐体サイズ	W:556×D:807×H:1011(テーブル含む)		
製品重量	65kg(テ ー ブル含む)		

